

## 巻 頭 言

藤巻裕蔵

会誌「日本の白鳥」23・24合併号をおとどけします。会誌は毎年1号を発行することになっていますが、ここ数年間発行が滞っており、久しぶりに皆さんにおとどけすることができました。

松井繁前会長(現在、名誉会長)から会長をお引き受けしましたが、会の顔の一つである会誌の発行が遅れたことを、まずおわびいたします。

会長交替と同時に、事務局に神谷要さん(米子水鳥公園)と小西敢さん(クッチャロ湖水鳥観察館)のお二人に加わっていただき、会の事務、研修会の実施、ニュースの編集・発行など会の運営をお願いしております。事務局担当者が若返りましたが、これを機会に皆さの協力を得ながら会長として会の発展につくすつもりでありますので、よろしくお願ひします。

「日本の白鳥」23・24合併号には、会員の論文のほか、できるだけいろいろと各地のニュースを盛り込むようにしました。本誌は、ハクチョウ類に関する全国誌としては唯一のものであり、今後ともできるだけ全国各地からのハクチョウ類の情報を掲載していきたいとおもいます。